

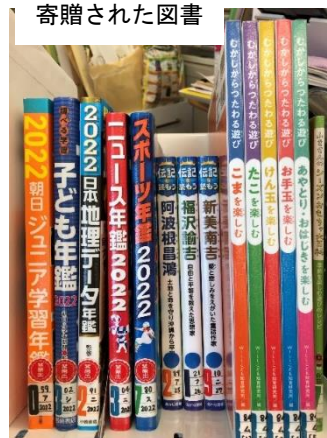


9月の図書目標「本の感動を書きとめよう」

図書の寄贈

日本教育公務員弘済会石川支部から図書を寄贈していただきました。寄贈された主な図書は年鑑と伝記です。いずれも5年生が国語で使用しますが、伝記はノンフィクションの青シールが貼ってあるので、高学年のみなさんはぜひ読んでみてください。

寄贈された図書



家読の取り組み

6月に取り組んだ家読はいかがでしたか？うちどくカードのコメントから一部紹介します。

保護者のみなさまには、夏休みにも市PTA連合会のコミュニケーションウィークとして家読に取り組んでいただき、お忙しい中ご協力ありがとうございました。

1年	平日はテレビや動画サイトを見ている時間が増えてしまっているが、「うちどく」という取り組みがあったので読み聞かせをしようというきっかけになりました。こういう時間を増やしていけたらいいなと思いました。
2年	これを読んだら私の気持ちが分かると思う！特にここ！と注目してほしい所や本の内容に共感した所を教えてくださいました。こんなに長い本を静かに黙々と読んでいて、読みこんだり、想像したりする力がついているんだと感じました。
3年	本屋に行き自分で選んだ本です。お菓子づくりが好きで、幼稚園の頃からパンケーキなどをひとりで作っていました。こういう取り組みをきっかけに、子どもの好奇心を広げてもらったので良かったです。
4年	久しぶりに一緒に図書館へ行き、本を選ぶ時間がとても楽しかったです。「この本読んだことあるよ」と言って、たくさん教えてもらいビックリしました。この本以外にもたくさん借りて読み、とても充実した時間になりました。
5年	弟に読んであげたり、弟が読んでいる姿を静かに聞いたり、分からない言葉を教えてあげたりしている様子に感心しました!!
6年	高学年になり音読の宿題がなくなったので、久しぶりに親子で声に出して本を読んでみました。楽しかったので、時間を見つけて、またやってみようと思います。